



243

小学校高学年向け

年組

2024年12月17日付・下野新聞15面

記事は加工しています

どうぞ！
見て知って
- 5 -

日本初の公害とたたかう

害が発生。「足尾銅山鉱毒事件」と呼ばれる、日本初の公害事件となりました。

人生をかけてこの公害とたたかったのが地元選出の国會議員、田中正造。議会でも何度も鉱毒事件を取り上げ、政府に対策をせまりました。

① 正造や地元住民の願いはかなわず、対策は不十分なまま。経済力と軍事力の強化を目指した「富国強兵」のため、有力な鉱山の足尾銅山が必要だったからです。

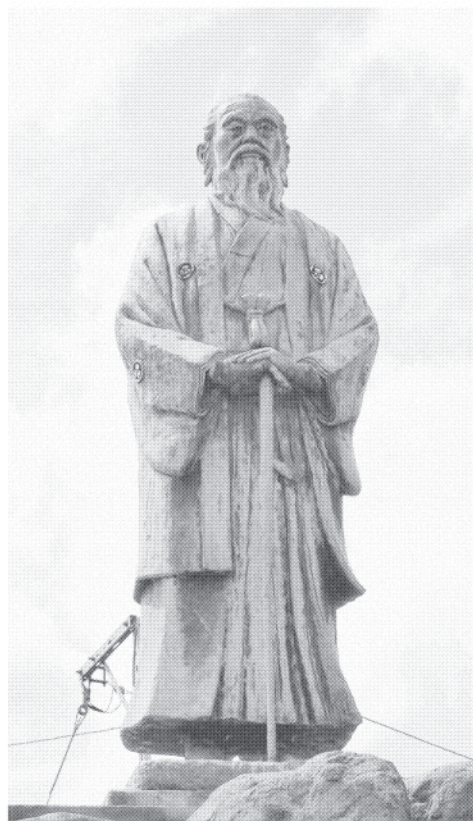
正造は議員をやめ、19

明治期の中ごろ、本県や群馬県などを流れる渡良瀬川で魚が大量死し、周辺の木々が枯れてしまいました。川の上流の足尾銅山（今の日光市）から出る有害な物質とけむりが原因でした。

田中正造

（栃木市）

明治天皇に直訴図る



渡良瀬遊水地を見つめるように立つ田中正造像＝栃木市

01年に明治天皇に公害を止めるよう、直接うったえる「直訴」をしようします。当時の天皇は神様のような存在で、勇気のいる行動でした。直訴は失敗しますが、鉱毒事件は広く知られるようになりました。

政府は被害のひどかった谷中村（今の栃木市）をつぶして洪水を防ぐ遊水地を造ろうと計画、銅山の作業はやめさせませんでした。正造は谷中村に移り住み、最後まで反対を続けました。

足尾銅山は太平洋戦争後の73年にやっと閉山。有害ガスで川の上流は木々が枯れ、はげ山に。緑を取りもどそうと今も植林活動が続きます。

（文と写真・墨威宏）
（第3火曜日掲載）

設問

【1】記事を読んで、次の文の（ ）にあてはまる言葉の正しい組み合わせを選んで記号を書きましょう。

明治の中ごろ、本県（栃木県）や群馬県を流れる（あ）川で魚が大量死しました。これは、川の上流の足尾銅山から出る有害な物質とけむりが原因でした。これは、日本初の（い）事件となりました。

ア あ…利根川 い…戦争
イ あ…利根川 い…公害
ウ あ…渡良瀬川 い…戦争
エ あ…渡良瀬川 い…公害

【2】①にあてはまるのは次のうちどれですか。正しいものを一つ選び、記号で答えましょう。

ア しかし
イ だから
ウ そのため
エ そのように

【3】経済力と軍事力の強化を目指した政府の政策は

何と言いますか。記事の中から漢字4字で抜き出しましょう。

【4】次の文章のうち、記事から読み取れる正しいものはどれでしょう。正しい文章を一つ選び、記号で答えましょう。

ア 足尾銅山鉱毒事件は、栃木県には関係のない事件である。
イ 現在の足尾銅山では、植林活動が続いている。
ウ 明治政府は、公害が発覚した後、足尾銅山をすぐに閉山した。
エ この記事の時代、天皇は象徴とされていた。

【5】「田中正造」は何をした人ですか。次の条件をもとに、「田中正造」が行ったことを文章にまとめましょう。

条件1 田中正造の職業にふれること
条件2 「何度も」、「直訴」、「最後まで」という言葉を入れること
条件3 100字程度で書くこと